

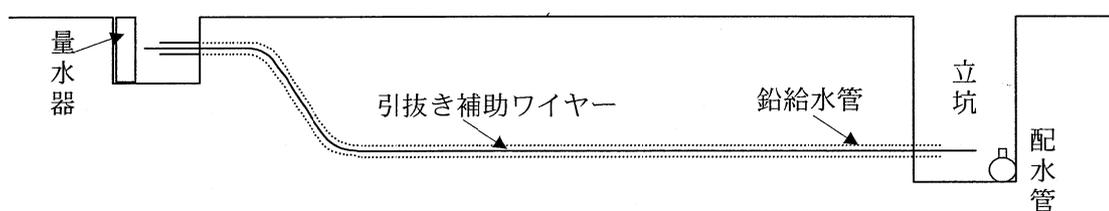
説明図 E



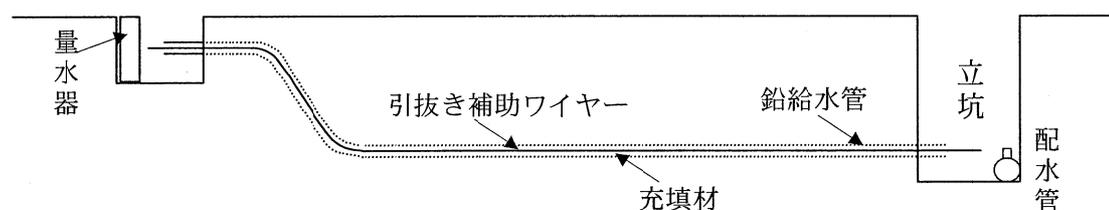
新設 PE 管を配水管のサドル分水栓に接続後水圧試験（1.75Mpa）1 分以上を実施する。
通水を確認後、開削部分の埋め戻し、仮復旧を行う。

2 リプル工法

- i) ワイヤ挿通：道路下の配水管側（1.2m×1.2m）とメータ側を掘削した後に給水管両端を切断し，引抜き補助ワイヤーを管内に挿通します。



- ii) 充填：鉛給水管内のワイヤー周りの空隙部に速硬性モルタルを充填し，鉛給水管と引抜き補助ワイヤーとを一体化します。



- iii) 布設替え：速硬性モルタルの硬化を確認後、引抜き機で鉛給水管を引抜くと同時に，新設管のポリエチレン管を鉛給水管の抜けた空隙に順次入れ替えていきます。

